

ハンドボール NO 13

Japan
Handball
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input type="checkbox"/>	女子

試合 番号	ス
----------	---

年月日	2022 年 10 月 8 日 (土)
大会名	第77回いちご一会とちぎ国体

公 式 記 録 用 紙

A	愛知県										熊本県										B
栃木県		下野市				下野市石橋体育センター						準々決勝									
前半	A	B	最終 結果	A	B	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7mシ- ンテス	A	B							
7m得点/総数	A		チームタイムアウト						チームタイムアウト			B	7m得点/総数								
	1/1		1	2	前3				1	2	3	1/4									
			0749	2308	1309				2940												

No.	愛知県	G	W	2'	2'	D	DR	No.	熊本県	G	W	2'	2'	D	DR
1	白 築 麗 子							1	宮 川 裕 美						
2	屋 田 菜 美	1						2	勝 連 智 恵	2					
3	茂 木 咲 良							3	渡 辺 直 葉	1					
4	浜 真 尋	1						4	須 田 希 世 子						
5	植 松 莉 子	1						5	尾 崎 佳 奈	4					
6	山 本 眞 奈	1	1	1	1			6	石 井 優 花	3					
7	田 沼 美 津 希	2						7	岩 淵 い ち め	2					
8	吉 岡 紗 耶	1						8	宇 野 史 織	3					
9	高 宮 咲	2						9	米 澤 綾 美	3					
10	飯 島 可 奈 子	2						10	グレイ クレア フランス	6					
11	福 地 成 以 良	3						11	福 井 亜 由 美						
12	瀧 澤 瞳 子							12	渡 辺 綾 菜						
監督A	新 井 翔 太							監督A	水 野 裕 紀						
役員B	菅 谷 美 奈							役員B	岡 崎 恭 代						
役員C	家 城 千 香							役員C	勝 田 祥 子						
役員D	永 瀬 幸 美							役員D	堀 幸 奈						

A	新井翔太	チーム役員A署名	水野裕紀	B
特記事項				

レフェリー	奥野 晃宇	小川 拓海	奥野晃宇	小川拓海
TD	富田 拓	赤池 博仁	富田拓	赤池博仁
MO	本田 眞吾		本田眞吾	

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール NO12

第77回国民体育大会いちご一会とちぎ国体

試合結果・戦評報告書

競技日	10月8日(土)	試合番号	D-ス	回戦	準々決勝
種別	成年女子	会場	下野市石橋体育センター		
Aチーム名			Bチーム名		
愛知県			熊本県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
14	8	前半	15	24	
	6	後半	9		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

前半立ち上がり、熊本⑤尾崎が速攻から先制得点。更に⑤尾崎はサイドシュートで2点目、⑩フランスがグループシュートで3点目、②勝連が速攻から4点目と、試合をリードする。ここでこの流れを止めようと、愛知が1回目のタイムアウト。しかし熊本は勢いを止めず、追加得点し、愛知の反撃を許さない。愛知の初得点は10:23、⑪福地のフェイントからのミドルシュート。互いの攻め合いが続き、一進一退となる中、11対5で熊本優勢の23:08、流れを止めようと愛知が2回目のタイムアウト。熊本は愛知のミスから速攻で連続2点追加、対する愛知もロングシュートで1点追加。互いにスピードのある攻めで一進一退となり、20:40に14対8の熊本優勢のところで、流れを止めようと熊本が前半1回目のタイムアウトし、直後に1点追加。15対8の熊本リードの状態前半を終了した。前半は熊本がDFとGKの好セーブで得点につなげる場面が多かった。

後半の先制得点は熊本③渡辺のペナルティーシュートからの16点目。対する愛知もペナルティーシュートから⑨高宮が9点目。直後に熊本は速攻から⑩フランスが17点目。対する愛知は⑪福地がフェイントからのシュートで10点目。スピード感ある攻防が続く。この流れを止めようと、愛知が13:01に後半1回目のタイムアウト。この後も互いに得点を追加するが、全体として熊本のリードが続き、24対14で熊本が勝利した。後半に愛知は7人オフェンスや2・4DFという作戦をとって戦う場面もあったが、得点には結びつかなかった。

記載者氏名

塚田健夫 ・ 野澤 裕

送信日時

10月8日(土) 13:22